

## 市長会見の項目（概要）

と き：令和 3 年 5 月 27 日(木) 14：00～

ところ：市政記者室

### ■ 7 月から前立腺がん検診を開始します

＜担当：健康局健康推進部健康づくり課 電話：06-6208-9943＞ 【フリップあり】

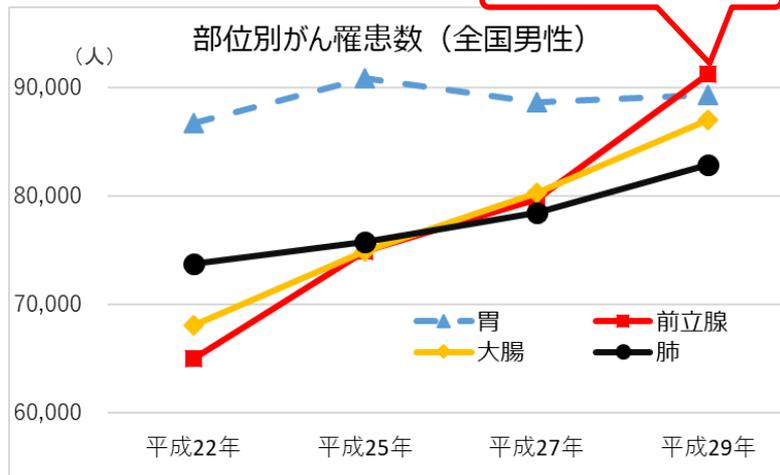
- ◆ 大阪市では、令和 3 年 7 月から前立腺がん検診を新たに開始する。
- ◆ 近年、前立腺がんは罹患数が急増しており、平成 29 年の全てのがんの中で男性罹患数が 1 位となった。
- ◆ 前立腺がんは、自覚症状がほとんどないために発見が遅れることが多く、泌尿器科外来で発見された前立腺がんの約 40 パーセントは他の臓器に転移がみられる。一方、検診で発見された約 60 パーセントが早期がんであり、検診を受けることで早期発見・早期治療につながります。
- ◆ 対象者は、令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までに 50・55・60・65・70 歳の誕生日を迎える男性で、市内の前立腺がん検診取扱医療機関約 500 か所で受診でき、検査費用は 1,000 円である。
- ◆ 検査は、血液検査により血中に含まれる PSA（前立腺特異抗原）値を測定して、本市判定基準に基づき、精密検査の要・不要を区分し、精密検査の必要な方を速やかに専門医療機関へつなげる。
- ◆ 大阪市では、前立腺がん以外にも胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸(しきゅうけい)がん、乳がんの検診を実施している。
- ◆ また、令和 3 年 4 月から胃部エックス線検査は、対象を 50 歳以上に変更しているが経過措置として 40 歳代の方は令和 5 年度末まで受診できる。
- ◆ 医療機関や受診会場では、換気や消毒などの感染防止対策に努めている。
- ◆ 受診の際には体温を測定するなど体調に問題がないことを確認してください。また、マスクの着用、受診前後の手洗いなどの感染対策をしっかりとしましょう。
- ◆ がん検診は、不要不急の外出にはあたらぬ。受診が遅くなればなるほど、早期発見・早期治療が難しくなるため、コロナ禍にあっても、ぜひ定期的に受診してください。

# 7月から前立腺がん検診を開始します

男性の罹患数1位となった

## 「前立腺がん」

男性罹患数1位



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

早期発見・早期治療を図るため、  
令和3年7月から前立腺がん検診を実施

対象者 50・55・60・65・70歳の男性

実施方法 PSA検査（血液検査でPSA（前立腺特異抗原）値を測定）、問診

実施場所 本市前立腺がん検診取扱医療機関 約500か所（市ホームページに掲載）

費用 1,000円（ただし、市民税非課税世帯の方等は免除）



# 大阪市のがん検診について

(令和3年4月現在)

種類	対象者
胃がん検診 (胃部エックス線・内視鏡)	50歳以上 (胃部エックス線は令和5年度末まで40歳代も受診可)
大腸がん検診	40歳以上
肺がん検診	40歳以上
子宮頸がん検診	20歳以上女性
乳がん検診 (マンモグラフィ・超音波)	(マンモグラフィ) 40歳以上女性 (超音波) 30歳代女性

**コロナ禍にあっても、  
定期的に受診してください**

大阪市がん検診等の一覧



# 令和3年7月より

# 大阪市前立腺がん検診が 始まります！

## ○令和3年度の受診対象となる方

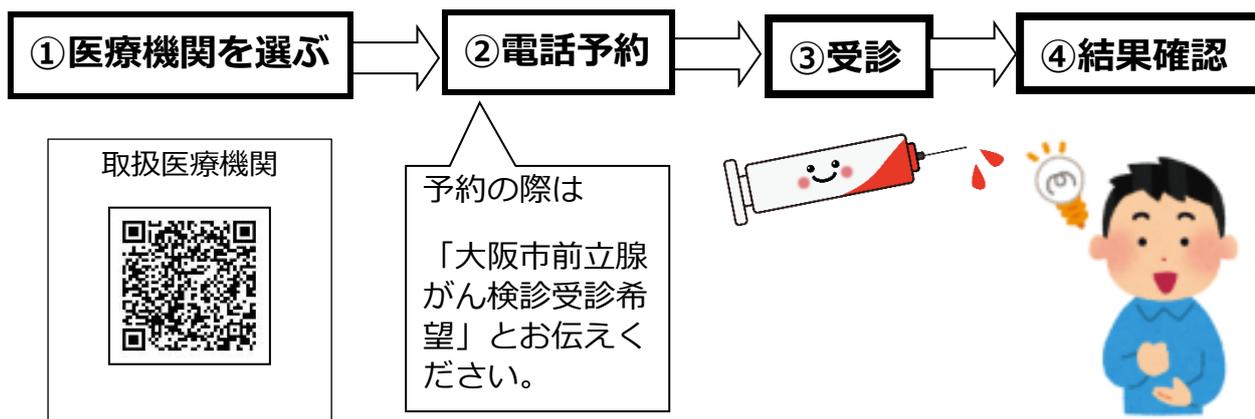
令和4年3月31日までに

50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の誕生日を迎える 男性の大阪市民

対象年齢	生年月日
50歳	昭和46年（1971年）4月1日～昭和47年（1972年）3月31日
55歳	昭和41年（1966年）4月1日～昭和42年（1967年）3月31日
60歳	昭和36年（1961年）4月1日～昭和37年（1962年）3月31日
65歳	昭和31年（1956年）4月1日～昭和32年（1957年）3月31日
70歳	昭和26年（1951年）4月1日～昭和27年（1952年）3月31日

## ○大阪市前立腺がん検診は大阪市内の取扱医療機関で受けられます。

自己負担金1000円で受けられます！！



★次に該当する方は、検診対象外ですのでご注意ください★

- ① 大阪市内に住民票がない方
- ② 検診部位の病気等で治療中・経過観察中の方（医療機関で診察を受けてください）
- ③ 自覚症状がある方（医療機関で診察を受けてください）
- ④ 今年度に参加保険や勤務先等でPSA検査を受診できる方
- ⑤ 今年度に自治体、加入保険や勤務先等でPSA検査を受診済みの方  
（自費や診療<sup>\*</sup>によるものを含まない）<sup>\*</sup>診療で検査実施した場合は「異常なし」であった場合に限る

# 前立腺がん検診で精密検査が必要（PSAが高い）といわれたら

PSAとは

前立腺特異抗原といって前立腺だけが作り出す物質のことです。

前立腺がん検診で PSAが高いって？

PSAが高い場合

前立腺がんの疑いがあります。

あくまでも可能性です。前立腺肥大症や尿路感染症でも数値が高くなる場合があります。泌尿器科専門医で精密検査を受けてください。



前立腺生検って針をさすんですか？

痛そう...

前立腺に細い針をさして組織をとります。麻酔をかけて行われ、外来で行う場合と、入院して行う場合とがあります。通常は前立腺に8〜12か所(場合によってはそれ以上)に細い針を刺して組織を採取します。

泌尿器科専門医を受診しましょう

どんな検査が必要ですか？

前立腺生検が必要で、がんが疑われた場合、確定診断のために前立腺生検が必要です。

超音波検査  
PSA再検査  
MRI  
直腸診

などが必要です



**「大阪市前立腺がん検診」**

**お問い合わせ先**

大阪市がん検診専用電話

06-6208-8250

平日9時～17時



前立腺がんの主な治療は①監視療法 ②手術療法 ③放射線療法 ④ホルモン療法であり、病気の進行に応じて1つあるいは組み合わせて選びます。

それぞれの治療方法の利点・欠点を十分に理解した上で、自分自身の価値観や生活スタイルに最も合った治療法を選ぶこととなります。

前立腺がんの治療は、がんの進み方だけでなく年齢・体の健康状態も考えて、それぞれの方に適した治療法を医師よりいくつか示されます。

